



## 【1】一種研開催報告

一種研が12月14日に機械振興会館で開催されました(写真1)。一般講演は5件であり、例年通りIEEEAP-S Tokyo Chapter 2023年活動報告、A・P研表彰式が行われました。また、研究会と並行して顧問会も開催されました。

一種研開催後に、AMTA (Antenna Measurement Techniques Association) Japan Nodeの設立とAMTA2023の会議概要も紹介されました。



写真1 研究会の様子

## 【2】A・P研表彰報告

一種研の中で、A・P研の表彰式を行いました(写真2)。受賞者の方々を以下に紹介します(敬称略)。皆様、おめでとうございます!!

### ◆2023年度上期若手奨励賞・学生奨励賞

- ・若手奨励賞: 松川 沙弥果(産総研)  
岩崎 慧(構造計画研) 曹 先博(東北大)
- ・学生奨励賞: 藤田 桂太(東京電機大) 鈴木 直也(新潟大)

### ◆2023年11月発行A・P研和文特集号におけるA・P研論文賞

「5G用Sub6GHz帯超多素子アクティブアンテナの送受信機が故障した際のSelf-Healingによる空間多重性能の改善」

望月 拓志(日本電気), 田邊 浩介(日本電気), 高橋 良英(日本電気), 早田 利浩(日本電気)  
電子情報通信学会論文誌B, Vol.J106-B, No.11, pp.735-749, Nov. 2023.



写真2 表彰式の様子

## 【3】2024年度執行部、各種委員会体制、一種研開催計画

12月14日の午前に2023年度下期専門委員会が開催され、専門委員のほとんどの方が現地またはオンラインで参加されました。来年度の執行部体制、各種委員会委員長および来年度一種研開催計画など、下記のとおり承認されました。

### ◆2024年度アンテナ・伝播研究専門委員会執行部体制(敬称略)

- ・委員長: 榊原 久二男(名工大, 留任), 副委員長: 袁 巧微(東北工大, 留任)
- ・幹事: 本間 尚樹(岩手大, 留任), 山田 涉(NTT, 新任)
- ・幹事補佐: 戸村 崇(東工大, 新任)

### ◆2024年度各種委員会委員長(敬称略)

- ・WS常設委員会: 木村 雄一(埼玉大, 新任)
- ・論文委員会: 北 直樹(NTT, 新任)
- ・アンテナの歴史委員会: 山口 良(ソフトバンク, 留任)
- ・表彰委員会: 北尾 光司郎(NTTドコモ, 留任)
- ・国際委員会: 福迫 武(熊本大, 留任)
- ・伝搬DB委員会: 市坪 信一(留任)

### ◆2024年度一種研開催計画

来年度の開催計画を表1に示します。魅力的な開催地がたくさんありますので、皆さんの発表計画立案にご利用ください。なお、開催計画は諸事情により変更される可能性がありますので、最新情報はA・P研のホームページでご確認ください。

表1 2024年度一種研開催計画

開催日(仮) 木, 木金	開催場所 (支部)	テーマ	併催	共催
4/11-12	神戸 (関西)	一般		IEEE AP-S Kansai Joint Chapter
5/16-17	那覇 (九州)	一般		IEEE AP-S Fukuoka Chapter
6/13	機械振興会館 (東京)	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
7/24-26	札幌 (北海道)	一般, 電波伝搬, リモート センシング, 衛星通信	SANE 研, SAT 研 (AP 研主幹事)	IEEE AP-S Tokyo Chapter
9/19-20	箱根 (東京)	一般, マイクロ波・ミリ 波	MW 研 (AP 研主幹事)	IEEE AP-S Tokyo Chapter
10/17-18	博多 (九州)	学生, 一般		IEEE AP-S Fukuoka Chapter
11/13-15	金沢 (北陸)	一般, 無線通信	RCS 研 (RCS 研主幹事)	IEEE AP-S Nagoya Chapter
12/12	機械振興会館 (東京)	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
1/23-24	島根 (中国)	一般, 電力伝送, 電波伝搬	WPT 研 (AP 研主幹事)	IEEE AP-S Kansai Joint Chapter
2/20-21	豊橋 (東海)	一般, 企業特集		IEEE AP-S Nagoya Chapter
3/20-21	秋田 (東北)	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter

#### 【4】懇親会

すべてのプログラムが終了し、法政大学の中野先生の叙勲の他に、米寿、傘寿、喜寿の先生方をお祝いしながら、機械振興会館で2023年最後の懇親会が和やかな雰囲気で開催されました(写真3)。2023年のAP研究会の活動が締めくくられ、一年間関係者の皆様のご尽力とご参加に感謝申し上げます。



写真3 懇親会后集合写真

#### 【5】副委員長の戯言

##### ◆ 百聞は一見に如かず

ISAP2023は、10月30日から11月2日までマレーシアのクアラルンプールで開催されました。私にとって初めてのマレーシアで、地震や台風がない南国のオアシスであることに驚きました。また、長年敬遠していたドリアンフルーツも美味しくいただき、その豊かな風味にも驚かされました。

Invited Talksの集中セッション、国別セッションの設置、写真とProceedingのGoogle Driveでの共有は、今回のISAP2023の特徴として印象づけられました。来年の1月にはVJISAP2024がベトナムで、AWAP2024は6月にタイチェンマイで、そして10月にはISAP2024が韓国インチョンで開催されます。多くの海外研究会が予定されており、特に初めての参加者はぜひ様々な体験をご自身の目で試してみたいはかがでしょうか。

#### 〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 袁 巧微 (東北工業大学)

E-mail: ap\_ac-chair@mail.ieice.org (A・P研執行部のメールアドレス)

AP-NET: A・P研最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はA・P研HPIにて

A・P研HP: <https://www.ieice.org/cs/ap/>

